

令和7年度子ども・子育て関連の事業概要

令和7年度実施予定の主な子ども・子育て関連の事業（拡充事業中心）につきまして、下記のとおり情報提供いたします。

子ども・子育て世帯への支援充実

◆子ども医療費助成 **拡充** (6,947百万円)

高校生世代（※）の通院・入院に係る医療費を医療助成の対象に追加
※18歳に達する日以後の最初の3月31日まで対象



◆こども誰でも通園制度試行事業 (120百万円)

保育所等に通っていない生後6か月～3歳未満の子どもが保護者の就労要件を問わず保育所等に通うことができる「こども誰でも通園制度」の本格実施に向け、年間を通じて試行事業を実施

◆病児・病後児保育 **拡充** (120百万円)

利用予約やキャンセル待ちなどの手続きをスマートフォンで行える予約システムを導入し、利用者の利便性を向上させるほか、より多くの児童の受入れを実現

保育・教育の環境整備



◆学校施設整備関連（当初8,685百万円、1定補正1,261百万円）

計画的に学校施設の新改築、増築、長寿命化改修等を実施

令和7年度着手（新改築）：西小学校、（仮称）伏古本町・札苗地区再編小学校

※令和9年度までに冷房設備を整備

◆保育所等整備 (1,723百万円)

老朽化した施設の更新や、認定こども園への移行

令和7年度着手：改築3園、移行2園

◆児童会館整備 (148百万円)

学校施設の新改築に伴う児童会館の整備等

令和7年度開校・開館予定：義務教育学校定山溪学園・児童会館

◆こども本の森開設準備 **新規** (33百万円)

安藤忠雄氏が北海道大学構内に建築・寄附する、子どもの自主的な読書活動の推進を目的とした図書施設「（仮称）こども本の森」の令和8年夏の開設に向けた準備

子どもの見守り体制整備

◆児童相談所機能拡充 **拡充** (267百万円)

・新たな里親の募集など、里親支援事業を専任職員により包括的に行う「里親支援センター」を設置
・社会的養護の下で育った方を対象に、生活・就労等に関する相談支援や帰住先を失っている場合の居場所提供、金銭・契約トラブル等の法律相談などを行う「社会的養護自立支援拠点」を設置



◆第二児童相談所整備 (1,832百万円)

児童虐待通告や各種相談の増加、一時保護需要の高まりなど、児童福祉を取り巻く環境変化に対応するため、令和7年9月の開所に向けて（仮称）東部児童相談所を整備

◆不登校児童生徒のための新たな学びの場整備 **拡充** (22百万円)

家庭外に出ることに不安を抱える児童生徒に向けたウェブ上の仮想空間（メタバース）を活用した支援について、受入れ体制を強化